

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公告日	令和3年7月20日	
工事番号	都建第34号	
工種	管	
工事名	八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事	
施工場所	小矢部市 八和町 地内	
工事完成期限	令和3年11月 5日	
工事概要	施工延長 L=180.0m プレキャスト消雪工 L=130.65m、現場打消雪工 L=49.35m 不陸整正 A=170.0m ² 表層工 A=170.0m ²	
予定価格	8,727,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の 管工事において、A等級、B等級又はC等級に登録されて いる者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和3年7月26日 から 令和3年8月2日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和3年8月4日 9時57分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載 する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和3年7月28日	
質問に対する回答期限	令和3年7月30日	

令和 3 年 度

都 建 第 34 号

八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事

工事実施設計書

小 矢 部 市

設 計 書

小矢部市 八和町 地内

八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事

設計額 ￥ . ー

第 3 4 号	工事 大要	施工延長	L=	180.0	m				
		消雪工 プレキャスト消雪工	L=	130.65	m	舗装工 不陸整正	A=	170	m ²
		現場打消雪工	L=	49.35	m	表層工	A=	170	m ²

特記仕様書

工事名：八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和2年10月」によるものとし、第1編共通編1-1-2第6項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

- ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- ②工事の全部の施工を一時中止している期間
- ③工場制作を含む工事であって工場制作のみが行われる期間
- ④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 低入札となった場合における技術者の増員等

1 工事に係る入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札をした者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めることによる。

(1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

(2) 建設業法の規定による技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を、専任にて配置するものとする。

2 1の(1)により別に配置されている技術者は、監理技術者等を補助し、監理技術者等と同様の職務を行うものとする。

第4条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 消雪パイプ（プレキャスト）、現場打消雪配管材料

第5条 アスファルト混合物

本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

上記によりがたい場合は、監督員との協議により再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用することができる。

第6条 コンクリート配合

使用目的別の配合諸元は次表のとおり。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの種類	使用目的
1	30	8	25	55 以下	-	B・B	現場打消雪
2	18	8	25	65 以下	-	B・B	埋戻しコンクリート

第7条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は、第 6 条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第8条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上がり厚が 15 cm を超えないように締め固めなければならない。

第9条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
 - ・工事着手の時期及び工程の概要
 - ・分別解体等の計画
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み

- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装撤去)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	22.0m ³
アスファルト塊	7.0m ³
建設発生木材	—m ³

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

- 4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるも

のとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第10条 残土の処分地

残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	安楽寺 地内

第11条 工程・地元調整関係

- 1 現場打消雪工の施工位置については監督員と協議すること。
- 2 住宅密集地のため、住民の出入りに支障のないように施工順序及び工程調整を図り、工事全体の施工順序がわかる資料を作成し監督員へ提出すること。
- 2 プレキャストパイプ布設区間では、原則休日及び夜間は通行止めとしないこと。
- 3 養生期間中の配管箇所において一般車両を通行させる必要があるは、その措置をとること。

第12条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処分しなければならず、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。また舗装切断作業の際、切断機械から発生するブレード冷却水と切削粉が混じりあった排水については産業廃棄物の汚泥として取り扱うこと。

第13条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0001 建設課 実施設計書 当初 0 1 実施単価 07 砺波地区 0-03.06.15(0) 1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
道路維持										Y1801	
道路土工										Y280112	
床掘工										Y38011201	
床掘										Y4801120104	
					式						
	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	5		m3						SP2010 0 A=1, B=5 施工 第0-0001号表	
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	5		m3						SP2002 0 A=2, B=6, C=1, D=1, O=5 施工 第0-0002号表	
	処分費等									#0044	
	公共用残土仮置場(搬入)	5		m3						TST01 0	

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物撤去工									Y280128	
構造物取壊し工									Y38012805	
コンクリート構造物取壊し									Y4801280501	
舗装版切断工				式					S8711 0 A=1	
	21		m						施工 第0-0003号表	
床掘り 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満									SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1	
	22		m3						施工 第0-0004号表	
殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込									SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=6	
	22		m3						施工 第0-0005号表	
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬									S5099 0 A=1, B=0.35, C=21, E=18, F=1, G=1	
	1			式					施工 第0-0006号表	
処分費等									#0044	
コンクリート廃材処理費									TCN39 0	
	22		m3							

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
汚泥処理費（中間）泥水状									TDE08	0
	0.17		m3							
舗装版取壊工									Y4801280515	
				式						
舗装版切断 アスファルト舗装版									SP4028	0
									A=1, B=1, E=1	
	360		m						施工	第0-0007号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し									SP4027	0
									A=1, B=1, C=1, D=4, F=1	
	144		m2						施工	第0-0008号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)									SP2081	0
									A=2, B=4, C=1, J=3	
	7		m3						施工	第0-0009号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬									S5099	0
									A=1, B=0.05, C=360, E=18, F=1, G=1	
	1		式						施工	第0-0010号表
処分費等									#0044	
アスファルト廃材処理費									TAK39	0
	7		m3							
汚泥処理費（中間）泥水状									TDE08	0
	0.41		m3							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
消雪工									Y280129	
消雪工									Y38012901	
プレキャスト消雪工									Y4801290101	
				式						
プレキャストブロック据付 散水VP φ65 Ⅱ型材公共 L=5500	110		m						W0001	
プレキャストブロック据付 散水VP φ65 Ⅱ型材公共 L=2750	5		本						W0001	
プレキャストブロック据付 散水VP φ65 Ⅱ型材公共 L=1380	5		本						W0001	
上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚150mm	23		m2						SP4004 0 A=2, D=150, E=1, H=2, J=1 施工 第0-0011号表	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	2		m3						SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=2, G=2, L=1 施工 第0-0012号表	
目地板 瀝青繊維質 t=10	3		m2						SP2076 0 A=2 施工 第0-0013号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打消雪工						Y4801290102
			式			
消雪用塩ビ管（立上り管付） 散水65 L=5500 管据付、ノズル設置の機労材共 同径の接続管材料含む、ノズル材料含まず	49		m			TH900 0
消雪パイプ保護コンクリート（塩ビ管） 配管 65A 車道部	49		m			S3341 0 A=1, B=1, C=0.7, D=1, E=2, F=1, G=1, H=1, I=2 施工 第0-0014号表
上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚300mm	2		m2			SP4004 0 A=2, D=300, E=2, H=2, J=1 施工 第0-0020号表
消雪工ノズル 散水穴開閉式 シングル用 オールステンレス製	13		個			T5701 0
ストラブカップリング Fタイプ φ65 SUS304(埋設用)	3		個			TU200 0
接続チーズ T 塩ビ管用 φ65 SUS304 同心	1		個			TU150 0
エルボ φ65	24		個			W0001
エルボ φ65 45°	1		個			W0001

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
PVCボールバルブ									W0001	
	2			個						
バルブボックス									W0001	
	2			個						
舗装工									Y280111	
アスファルト舗装工									Y38011101	
不陸整正 補足材料 無し									SP4001 0 A=1	
	170			m2					施工 第0-0021号表	
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm									SP4007 0 A=1, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1	
	170			m2					施工 第0-0022号表	
直接工事費										
共通仮設費 (率分)										
				式						
共通仮設費計										

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費						
現場管理費計			式			
工事原価						
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税等相当額						
請負対象工事費			式			
工事価格計						

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0001号表

[名称] 床掘り		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		1	m3	当り
機械構成比: 22.42%		労務構成比: 70.13%		材料構成比: 7.45%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,965.2
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
バックホウ	22.42%		バックホウ		MHH130			
特殊運転手	37.92%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
普通作業員	32.21%		普通作業員 東京単価		R2006			
軽油 (パトロール)	7.45%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 土砂			B=5 上記以外(小規模)					

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0002号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り			
[規格1] 小規模		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
機械構成比:	20.04%	労務構成比:	70.36%	材料構成比:	9.60%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	2,240.4
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
ダンプトラック	20.04%		ダンプトラック		M1021				
一般運転手	70.36%		運転手(一般) 東京単価		R2015				
軽油 (パトロール)	9.60%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002				
積算単価			積算単価		EP001				
A=2 小規模			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3)						
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1 DID区間 無し						
O=5 3.0km以下									

施工内訳表

[名称] 舗装版切断工 [規格1]	[規格2]			100	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
普通作業員		人			R2006	
コンクリートカッタ運転 (機-23)		日			S1610	
コンクリートカッタ運転 (機-23)		日			S1610	
ダイヤモンドブレード 径35cm	1.02	枚			T3696	
ダイヤモンドブレード 径56cm	0.70	枚			T3663	
ダイヤモンドブレード 径75cm	0.74	枚			T3665	
ダイヤモンドブレード 径96cm	0.73	枚			T3669	
諸雑費		%			#09	
合計	100	m				
単位当り	1	m				
A=1 30cmを超え40cm以下						

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0004号表

[名称] 床掘り		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		1	m3	当り
機械構成比: 31.93%		労務構成比: 55.08%		材料構成比: 12.99%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 288.25
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
バックホウ			31.93%		バックホウ			MH108
特殊運転手			55.08%		運転手(特殊) 東京単価			R2002
軽油 (パトロール)			12.99%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002
積算単価					積算単価			EP001
A=1	土砂				B=2	平均施工幅1m以上2m未満		
C=1	土留方式 無し				D=1	障害 無し		

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0005号表

[名称] 殻運搬		[規格1] コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし		[規格2] 機械積込	
機械構成比: 47.71%		労務構成比: 37.09%		材料構成比: 15.20%	
市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 897.52		1 m3 当り	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	47.71%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.09%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	15.20%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し		B=1 D=6	機械積込 3.0km以下	

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0007号表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.29%		労務構成比: 54.24%		材料構成比: 39.47%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 558.1
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリート	カッタ	4.25%		コンクリート	カッタ		M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		18.90%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.56%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.20%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		36.63%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0008号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 9.77%		労務構成比: 81.96%		材料構成比: 8.27%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 166.23
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	9.77%			バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	29.03%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	28.06%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	24.87%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.27%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0009号表

[名称] 殻運搬		[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)		1	m3	当り
機械構成比: 47.71%		労務構成比: 37.09%		材料構成比: 15.20%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,140.2
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		47.71%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		37.09%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		15.20%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 J=3	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 3.5km以下			

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0011号表

[名称] 上層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚150mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 10.44%		労務構成比: 30.39%		材料構成比: 59.17%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 541.41
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
モータグレーダ	4.22%		モータグレーダ		MHH601			
マカダムローラ	3.27%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	1.07%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
特殊運転手	13.97%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
特殊作業員	4.91%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	4.67%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	1.36%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
粒調碎石 M40	56.36%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T4051			
軽油 (パトロール)	2.31%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0011号表

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)			[規格2]		
[規格1] 全仕上り厚150mm			1 m2 当り		
機械構成比: 10.44%		労務構成比: 30.39%	材料構成比: 59.17%		市場単価構成比: 0.00%
標準単価: 541.41					
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 粒度調整碎石			D=150 全仕上り厚 (mm)		
E=1 1層施工			H=2 粒度調整碎石 M-40		
J=1 全ての費用					

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0012号表

[名称] コンクリート		[規格1] 無筋・鉄筋構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 31.87%		材料構成比: 68.13%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 22,622
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員			15.01%		普通作業員 東京単価			R2006
特殊作業員			8.45%		特殊作業員 東京単価			R2005
土木一般世話役 一般施工			6.19%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)					その他(労務)			ER009
生コンクリート 高炉18- 8-25 W/C≤65%			68.13%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T4026
積算単価					積算単価			EP001
A=1	無筋・鉄筋構造物				B=4	人力打設		
C=1	高炉18- 8-25 W/C≤65%				E=2	一般養生		
G=2	現場内小運搬 無し				L=1	生コン小型車割増なし		

施工内訳表

SP2076

施工 第0-0013号表

[名称] 目地板		[規格1] 瀝青纖維質 t=10		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 38.22%		材料構成比: 61.78%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,922.1
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	31.83%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	6.39%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
目地板 纖維質 t=10mm	61.78%		瀝青纖維質目地板 東京単価 厚さ10mm		T5266			
積算単価			積算単価		EP001			
A=2	瀝青纖維質 t=10							

施工内訳表

[名称] 消雪パイプ保護コンクリート (塩ビ管)				55	m	当り
[規格1] 配管 65A		[規格2] 車道部				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
コンクリート 小型構造物 人力打設	6.49	m3			SP2082	施工 第0-0015号表
型枠 一般型枠 小型構造物	38.50	m2			SP2084	施工 第0-0016号表
鉄筋工 SD295A D13 一般構造物	214.52	kg			SS001	施工 第0-0017号表
鉄筋工 SD295A D10 一般構造物	268.86	kg			SS001	施工 第0-0018号表
目地板 繊維質 t=10mm	1.23	m2			T5266	
路盤紙 1m×50m	19.25	m2			T3300	
基面整正	19.25	m2			SP2012	施工 第0-0019号表
合計	55	m				
単位当り	1	m				
A=1 配管 65A C=0.7 単位型枠の数量 (m2) m当り E=2 基面整正あり			B=1 一般養生 D=1 基礎材無し F=1 車道部			
G=1 高炉 I=2 総量10t未満			H=1 生コン小型車割増なし			

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0015号表

[名称] コンクリート		[規格1] 小型構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 44.68%		材料構成比: 55.32%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 27,600
代表機労材規格			構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員			25.53%		普通作業員 東京単価			R2006
特殊作業員			8.76%		特殊作業員 東京単価			R2005
土木一般世話役 一般施工			8.11%		土木一般世話役 東京単価			R2008
その他(労務)					その他(労務)			ER009
生コンクリート 高炉30-8-25 W/C≤55%			55.32%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TC041
積算単価					積算単価			EP001
A=2	小型構造物				B=4	人力打設		
C=17	高炉30-8-25 W/C≤55%				E=2	一般養生		
G=2	現場内小運搬 無し				L=1	生コン小型車割増なし		

施工内訳表

SP2084

施工 第0-0016号表

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 小型構造物		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 7,673.5
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
型枠工	45.22%		型わく工 東京単価		R2030			
普通作業員	30.52%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	11.22%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 一般型枠			B=2 小型構造物					

施工内訳表

[名称] 鉄筋工 [規格1] SD295A D13		[規格2] 一般構造物				1000	kg	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
異形棒鋼(SD295A) 径 13mm	1.03	t			T3162			
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111			
合計	1,000	kg						
単位当り	1	kg						
A=2 SD295A D13 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準(昼間) H=1 太径鉄筋10%未満			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部 I=1 補正無(一般構造物)					

施工内訳表

[名称] 鉄筋工 [規格1] SD295A D10		[規格2] 一般構造物				1000	kg	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
異形棒鋼(SD295A) 径 10mm	1.03	t			T4505			
鉄筋工 一般構造物	1.00	t			TS111			
合計	1,000	kg						
単位当り	1	kg						
A=1 SD295A D10 D=2 総量10 t 未満 F=1 標準 (昼間) H=1 太径鉄筋10%未満			C=1 一般構造物 E=1 時間的制約なし G=1 一般部 I=1 補正無 (一般構造物)					

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0020号表

[名称] 上層路盤 (車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚300mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 12.89%		労務構成比: 37.45%		材料構成比: 49.66%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 881.17
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
モータグレーダ	5.21%		モータグレーダ		MHH601			
マカダムローラ	4.04%		マカダムローラ		MHH705			
タイヤローラ賃料	1.32%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
特殊運転手	17.25%		運転手(特殊) 東京単価		R2002			
特殊作業員	6.04%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	5.74%		普通作業員 東京単価		R2006			
土木一般世話役 一般施工	1.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
粒調碎石 M40	46.19%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 200mm		T4051			
軽油 (パトロール)	2.85%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002			

施工内訳表

SP4001

施工 第0-0021号表

[名称] 不陸整正		[規格2]		1	m2	当り
[規格1] 補足材料 無し						
機械構成比: 25.93%		労務構成比: 67.07%		材料構成比: 7.00%		市場単価構成比: 0.00%
				標準単価:		111.35
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
モータグレーダ	12.79%		モータグレーダ		MHH601	
マカダムローラ	9.91%		マカダムローラ		MHH705	
タイヤローラ賃料	3.23%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390	
特殊運転手	42.37%		運転手(特殊) 東京単価		R2002	
特殊作業員	13.03%		特殊作業員 東京単価		R2005	
普通作業員	9.47%		普通作業員 東京単価		R2006	
土木一般世話役 一般施工	2.20%		土木一般世話役 東京単価		R2008	
軽油 (パトロール)	7.00%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価			積算単価		EP001	
A=1 補足材料 無し						

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0022号表

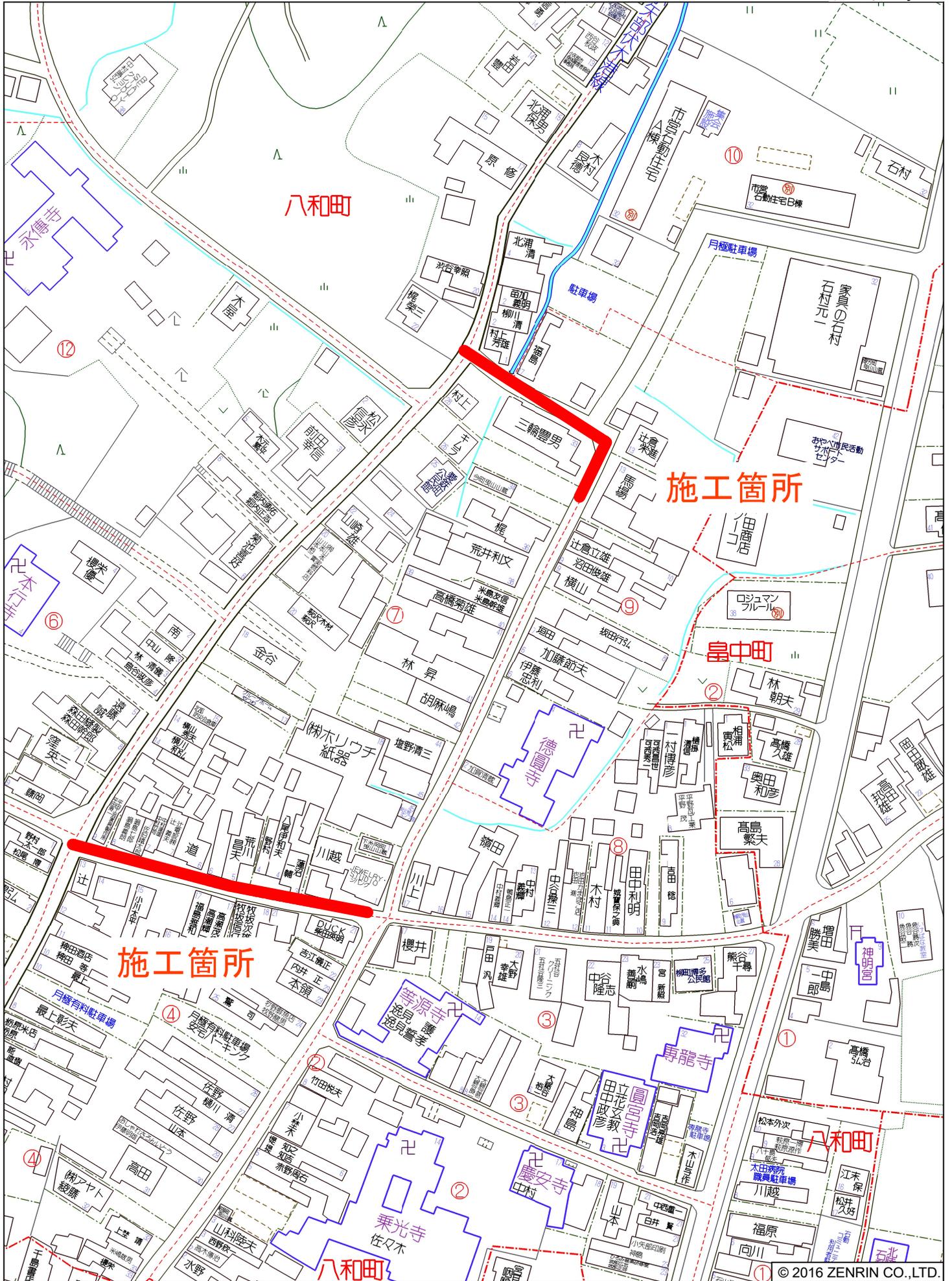
[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]		
機械構成比: 0.50%		労務構成比: 43.62%		材料構成比: 55.88%		
				市場単価構成比: 0.00%		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用)	0.29%			振動ローラ(舗装用)		M3042
振動コンパクタ(前進型)	0.14%			振動コンパクタ(前進型)		M1071
その他(機械)				その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.62%			特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	13.68%			普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	3.98%			土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)				その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	51.04%			アスファルト混合物 東京単価 密粒度 AS 混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	4.67%			アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M2003	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
4	M2004	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
5	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
6	R2006	12			普通作業員	普通作業員
7	R2015	19			一般運転手	一般運転手
8	T3002	66			軽油	軽油
9	T3004	65			ガソリン	ガソリン
10	T3162	137		0.1969	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
11	T3300	182		17.15	路盤紙	その他舗装材
12	T3663	198		0.147	ダイヤモンドブレード	消耗品費
13	T3665	198		0.1554	ダイヤモンドブレード	消耗品費
14	T3669	198		0.1533	ダイヤモンドブレード	消耗品費
15	T4505	137		0.2467	異形棒鋼(SD295A)	棒鋼
16	T5266	169		1.0958	目地板	目地材等
17	T5701	175		13	消雪工ノズル 散水穴開閉式	雪寒関係品
18	TAK39	189		7	アスファルト廃材処理費	投棄料
19	TCN39	189		22	コンクリート廃材処理費	投棄料
20	TDE08	189		0.58	汚泥処理費(中間)泥水状	投棄料
21	TH900	201		49	消雪用塩ビ管(立上り管付)	消雪パイプ(現場打ち) 施工単価
22	TS111	200		0.4306	鉄筋工	
23	TST01	189		5	公共用残土仮置場(搬入)	投棄料
24	TU150	174		1	接続チーズ T 塩ビ管用	消雪工管材料
25	TU200	174		3	ストラブカップリング	消雪工管材料
26	WXXXX	966				

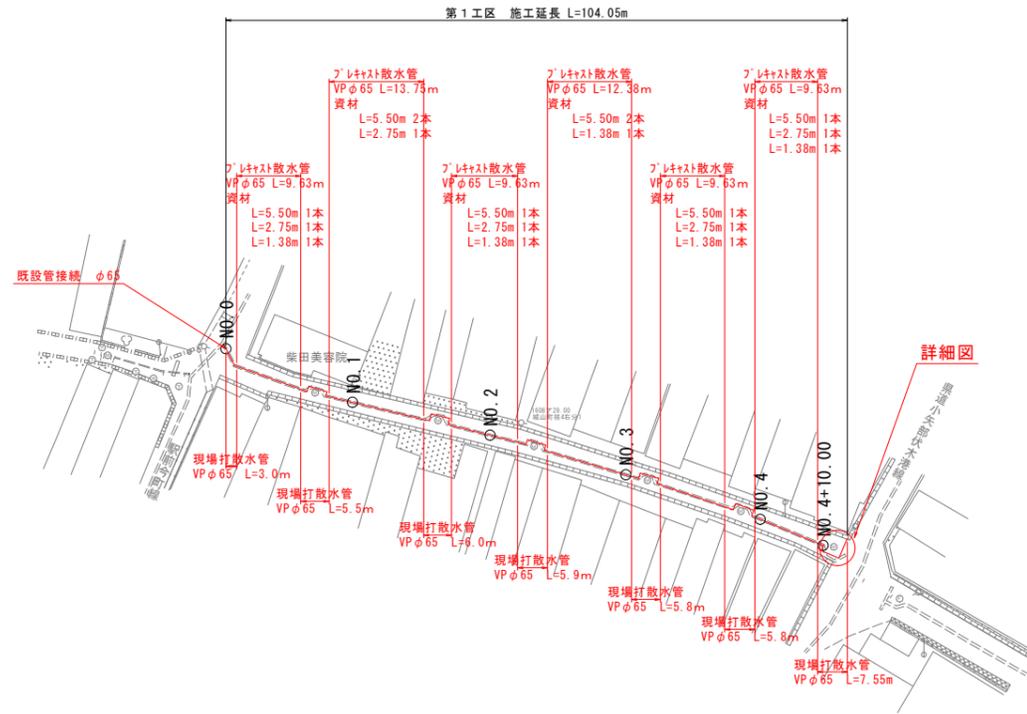
工事数量総括表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
散水 φ65 L=179.85m (プレキャスト 130.65m、現場打 49.35m)						
合計 L=180.0m						
既設消雪撤去延長 L=180.0m						
土工		式		1		
床掘工		式		1		
床掘		m3		5	180*0.03=5.4	
残土処理		m3		5		
構造物撤去工						
コンクリート構造物取壊工		式		1		
切断		m		21	180/3.0*0.35=21.0	
床掘		m3		22	180*0.35*0.35=22.05	
運搬処分		m3		22	同上	
カッター排水処分		式		1		
舗装版取壊工		式		1		
舗装版切断		m		360	180*2=360	
舗装版掘削		m2		144	(1.15-0.35)*180=144	
舗装版運搬処理		m3		7	144*0.05=7.2	
カッター排水処分		式		1		
消雪工		式		1		
プレキャスト消雪工		式		1		
プレキャストブロック据付	散水 φ65,L=5500	m		110		
プレキャストブロック据付	散水 φ65,L=2750	本		5		
プレキャストブロック据付	散水 φ65,L=1380	本		5		
上層路盤	粒調碎石M-40	m ³		23	131*0.175=22.9	
コンクリート	18-8-25 W/C ≤65%	m3		2	131*0.015=1.965	
目地板		m ²		3	(131/5.5) × (0.35 × 0.35)=2.91	
現場打消雪		式		1		
消雪用塩ビ管 散水管	φ65	m		49	49.35	
保護コンクリート	φ65	m		49		
上層路盤	粒調碎石M-40	m ³		2	49*0.03=1.5	
消雪工ノズル	両面4穴	個		13		
ストラブカップリング	φ65	個		3		
接続チーズ	φ65	個		1		
エルボ	φ65,90°	個		24		
エルボ	φ65,45°	個		1		
PVCボールバルブ	φ65	個		2		
バルブボックス	雪マーク付	個		2		
舗装工		式		1		
As舗装工		式		1		
不陸整正		m2		170	131*(1.15-0.15)+49*(1.15-0.35)=170.2	
表層	密粒度AC20F t=5cm	m2		170	同上	



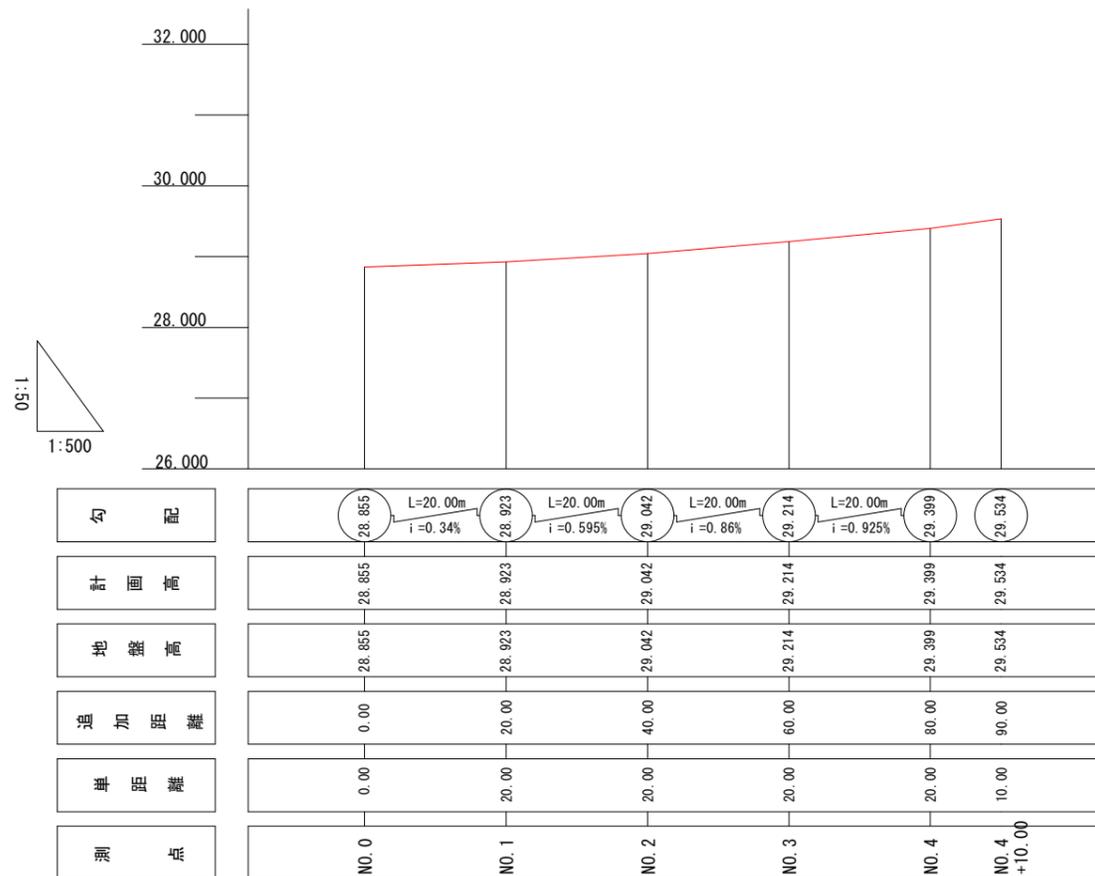
小矢部市八和町付近

計画平面図 S=1:500



施工延長L=104.05m	
プレキャスト散水管VP φ65	64.65m
現場打散水管VP φ65	39.55m

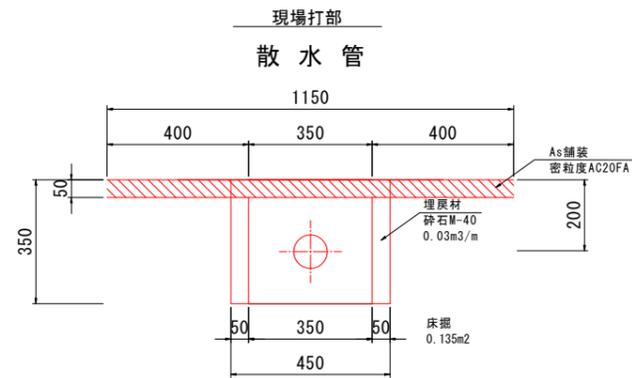
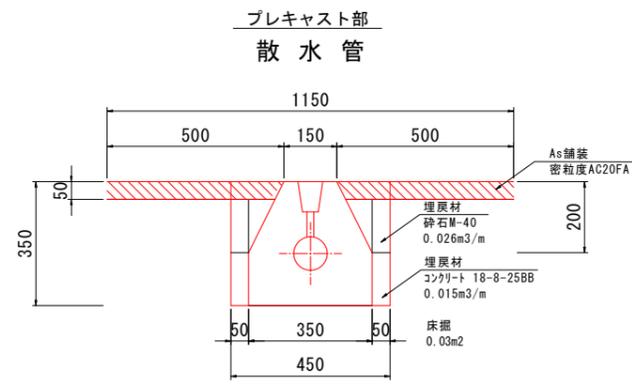
縦断面図



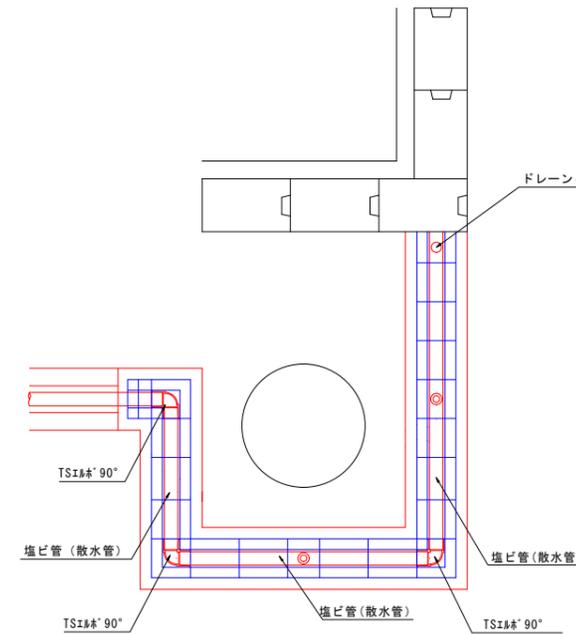
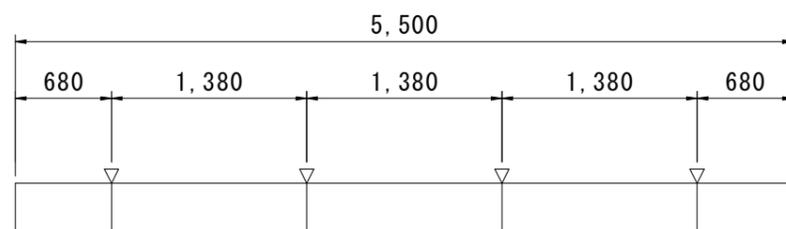
工事名	八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事		
図面名	計画平面図・縦断面図①		
作成年月日	令和3年7月		
縮尺	図示	図面番号	1/4
事業者名	小矢部市		

現場打詳細図 S=1/20

標準断面図 S=1/10

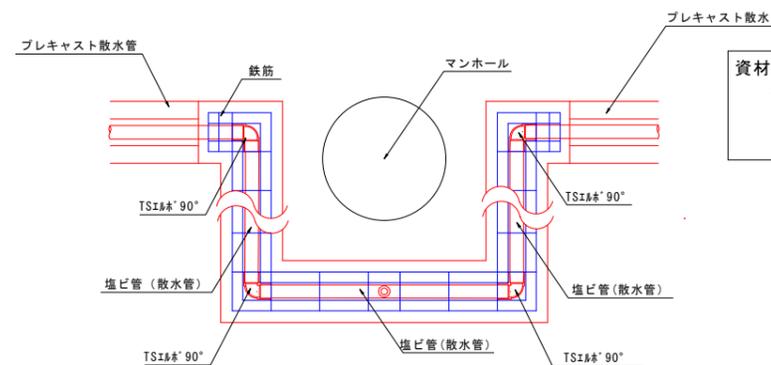


散水用ノズル位置



資材			
90° エルボ	φ65	3個	
ドレーン (雪マーク付)	φ65	1個	
ノズル		2個	

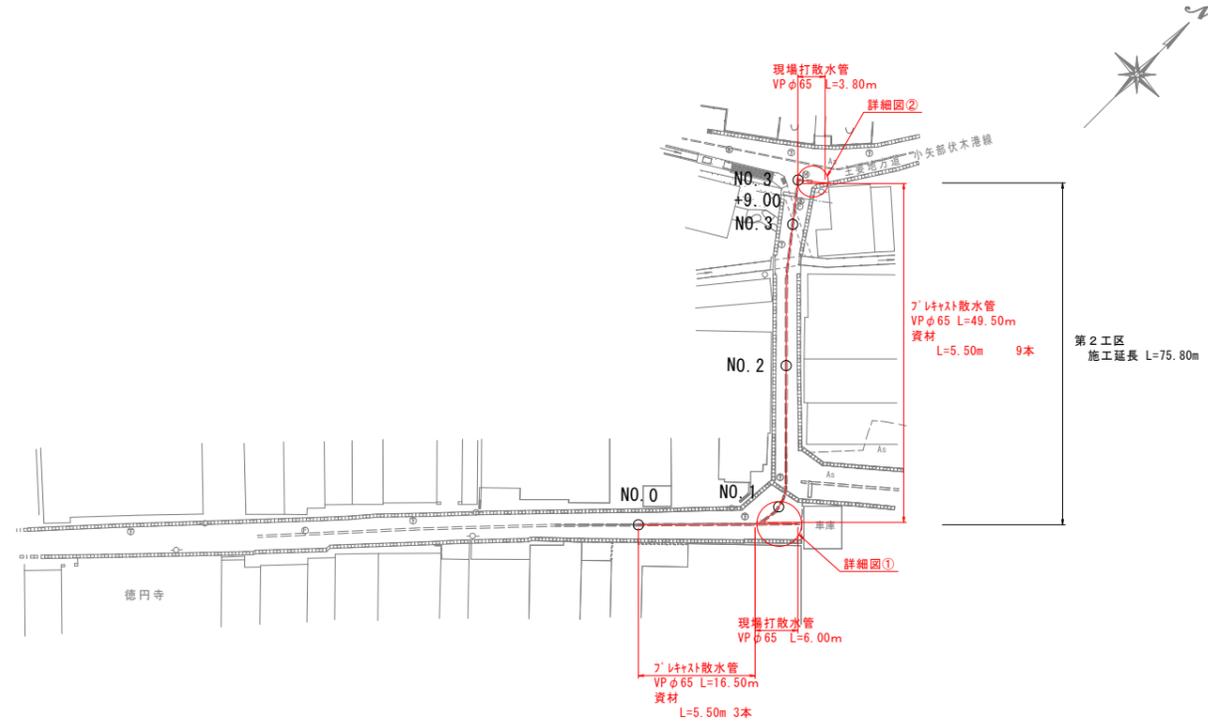
迂回部詳細図1 S=1/20



資材		
90° エルボ	φ65	4個

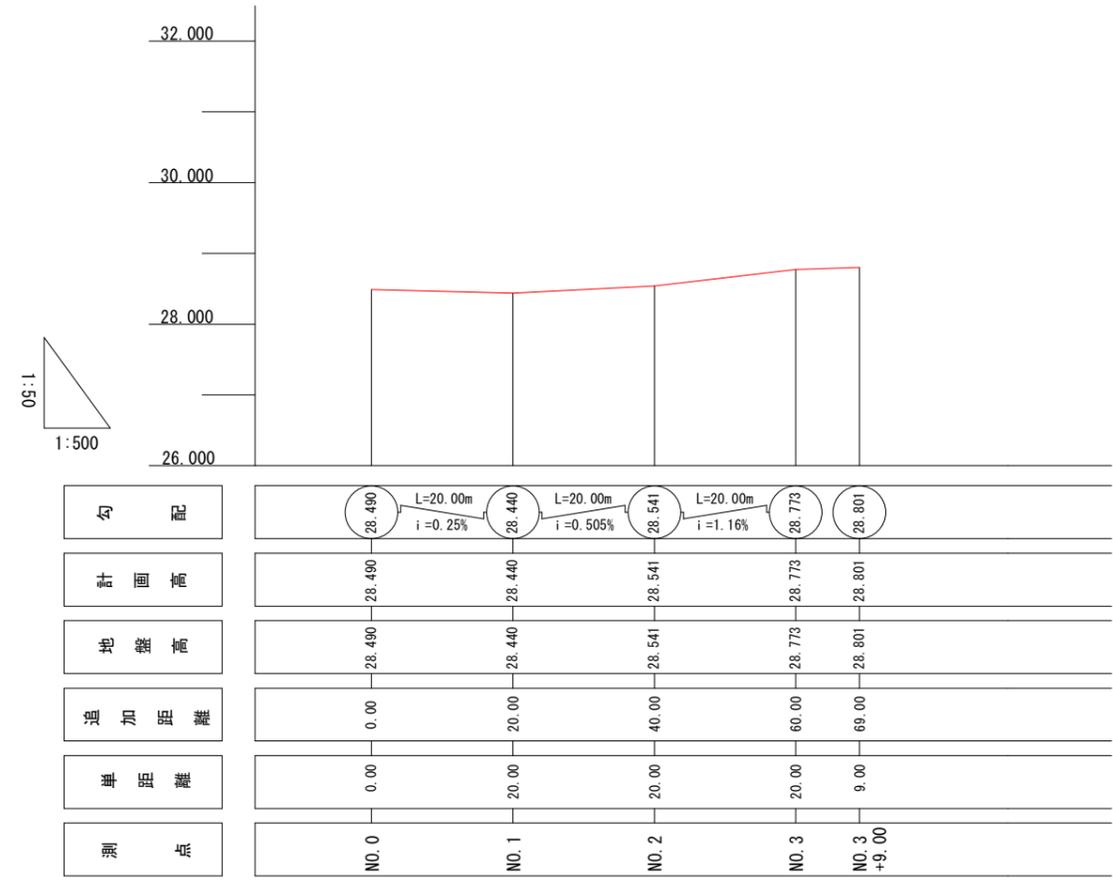
工事名	八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事		
図面名	標準断面図・現場打詳細図・迂回部詳細図①		
作成年月日	令和3年7月		
縮尺	図示	図面番号	2/4
事業者名	小矢部市		

計画平面図 S=1:500



施工延長L=75.80m	
プレキャスト散水管VPφ65	66.00m
現場打散水管VPφ65	9.80m

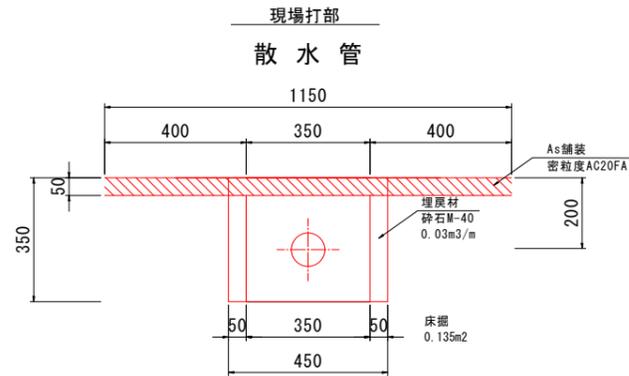
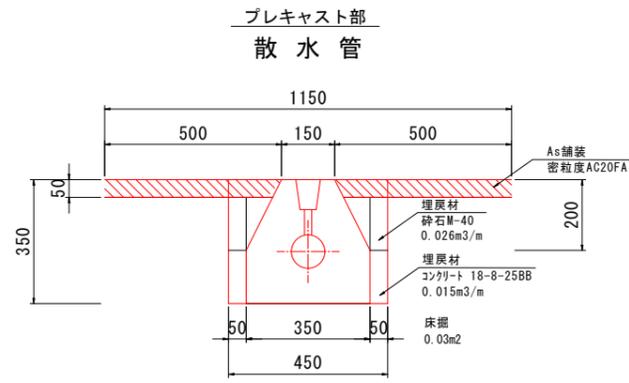
縦断面図



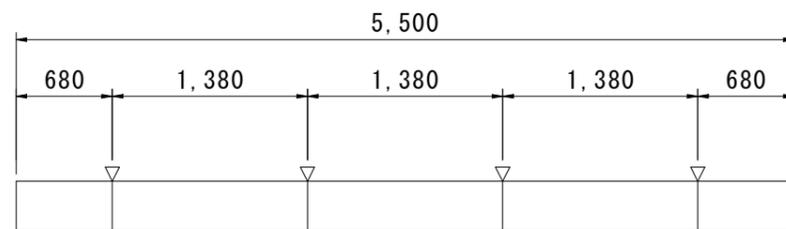
工事名	八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事		
図面名	計画平面図・縦断面図②		
作成年月日	令和3年7月		
縮尺	図示	図面番号	3/4
事業者名	小矢部市		

現場打詳細図 S=1/20

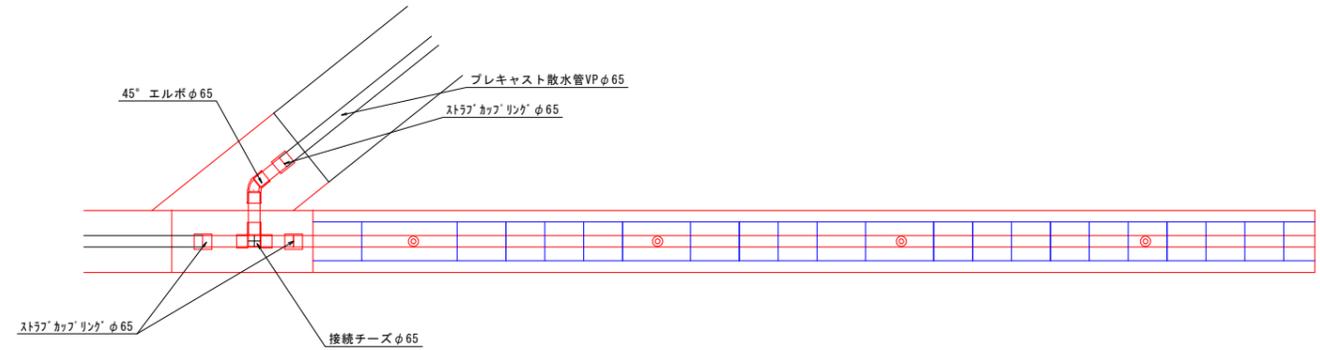
標準断面図 S=1/10



散水用ノズル位置

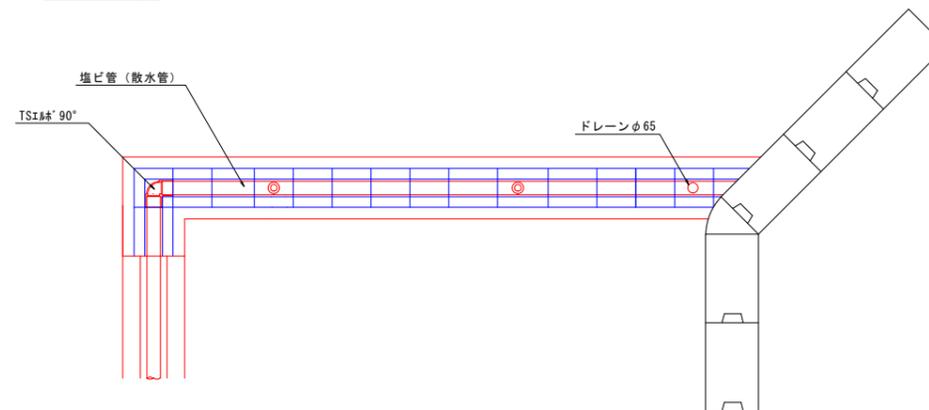


詳細図①



資材	
45°エルボφ65	1個
接続チーズφ65	1個
ストラップカップリングφ65	3個
ノズル	4個

詳細図②



資材	
90°エルボφ65	1個
ドレーン(雪マーク付)φ65	1個
ノズル	2個

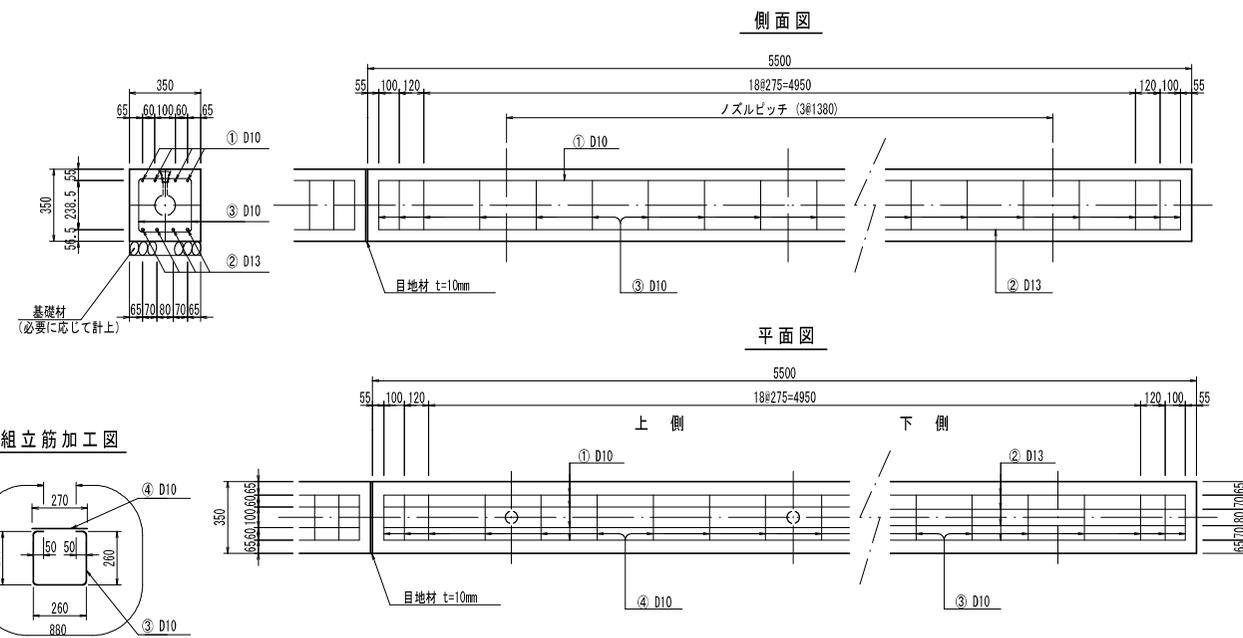
工事名	八和六町線消雪施設管路リフレッシュ工事		
図面名	標準断面図・現場打詳細図②		
作成年月日	令和3年7月		
縮尺	図示	図面番号	4/4
事業者名	小矢部市		

名称 消雪パイプ標準図シングル配管 車道部 VP150以下

設計条件	
設計輪荷重	50 kN
衝撃係数	$i = 0.4$
コンクリート強度	(30-8-25) $\sigma_{ok} = 30 \text{ N/mm}^2$
コンクリート 構造物の分類	小構造物 (I)
鉄筋の 許容引張応力度	(SD295A) 180 N/mm^2

- 〔適用範囲〕
1. 施工期間の短縮、施工条件を勘案し、使用する。
 2. ジョイント部は、「散水消雪施設設計施工維持管理マニュアル（散水消雪施設設計施工マニュアル編集委員会）」によるとともに、「せん断」に対する対策を行っているものを使用する。
 3. ノズル立ち上がり管の本管取り付け部の構造については、「ネジ込み式ソケット」と同等の強度があるものとする。
 4. 国道、県道、市道において設置から3年以上経過しても水漏れ等の異常が発生していないものとする。

- 〔仕様〕
1. 管の材料は、樹脂管（VP）を標準とし、管径は、VP65A~150Aとする。
 2. 基礎材は再生砕石（RC-40）を標準とし、施工にあたっては十分締め固めを行う。
 3. 基礎材の厚さは10cm程度とする。
 4. 地盤反力係数 $2 \times 10^4 \text{ kN/m}^2$ 以上の地盤に適用する（よく締め固められた砂混じり砂利）。



鉄筋表

番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要
1	D10	4	5,390	0.560	12.074	—
2	D13	4	5,390	0.995	21.452	—
3	D10	23	880	0.560	11.334	□
4	D10	23	270	0.560	3.478	—
					D13以下 = 48.338kg	
※ 55.0m当り					D13以下 = 483.380kg	

(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

	65	75	100	125	150	摘要
全体断面積	Ⓐ 0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	$0.35 \times 0.35 \text{ m}^2$
パイプ断面積	Ⓑ 0.0045	0.0062	0.0102	0.0154	0.0214	$\pi d^2 / 4 \text{ m}^2$
実断面積	Ⓒ 0.1180	0.1163	0.1123	0.1071	0.1011	$\text{Ⓐ} - \text{Ⓑ} \text{ m}^2$
コンクリート体積	Ⓓ 0.649	0.640	0.618	0.589	0.556	$\text{Ⓒ} \times 5.50 \text{ m}^3$
※ 55.0m当り	6.49	6.40	6.18	5.89	5.56	$\text{Ⓓ} \times 10 \text{ m}^3$
※ 目地材	10箇所 (55.0m/5.50m) $\times 0.123 \text{ m}^2 = 1.23 \text{ m}^2$ t = 10mm					
※ 路盤紙	$0.35 \times 55.0 \text{ m} = 19.25 \text{ m}^2$					

(注) 1. 基礎クラッシャーランを入れる場合は路盤紙を計上しない。
2. ※印 55.0m 当りの数量を示す。

平成	年度
事業名	
工事名	
箇所	市 町 村 地内
図面	
図面番号	/ 枚の内
富	山 県

平成23年 4月